第１号様式（第２条関係）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 新規 | 変更 | 年　　月　　日鈴鹿市指令土　第　　　　　号 |

年　　月　　日

　　　（宛先）鈴鹿市長

　　　　　　　　　　　　　　　　　〒

申請者　住　所

氏　名

電　話

法定外公共物占用等許可申請書

　　法定外公共物の占用等の許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 占用等の目的 |  |
| 占用等の場所 | 鈴鹿市　　　　　　　　　　　　　　　　　　地先 | 車道・水路 |
| 占用等の内容 | 構造物名 |  |
| 延長（　　　　　）ｍ、幅（　　　　）ｍ、高さ（　　　　）ｍ面積（　　　　　）㎡、本数（　　　　）本 |
| 工事期間 | 許可日～　　　　年　　　月　　　日まで（　　　　　　）日間 |
| 道路復旧方法 | 原状回復　・　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事の実施方法 | 直営・請負 | 施行業者　住　所　　　　　業者名　　　　　担当者　　　　　電　話 |
| 添付書類 | 位置図、構造図（平面図・縦横断面図・詳細図・面積計算書）、工事説明確認書、現況写真 |
| 備考 |

担当名　住　所

氏　名

電　話

　記載要領

　　１　新規　変更の欄には、該当するものを○で囲むこと。変更の場合は、許可年月日及び許可番号を記入すること。

　　２　申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。

　　３　「占用等の場所」の欄には、地番まで記載すること。施行箇所が２以上の地番にわたる場合には起点と終点を記載すること。

　　４　「車道・水路」の欄には、該当するものを○で囲むこと。

　　５　「占用等の内容」の欄には、延長・幅などの数値は小数点以下第３位を四捨五入して２位止めとする。ただし面積が0.01㎡より小さくなる場合は、0.01㎡とする。

　　６　「工事期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮設、移設等含む場合は復旧までの期間を含めて記載すること。

　　７　「原状回復・その他（　）」の欄については、原則として原状回復とする。それ以外は、その他（　）に内容を記載すること。

　　８　「直営・請負」の欄には、該当するものを○で囲むこと。未定の場合には、その旨記載すること。

　　９　その他必要な事項については、「備考」の欄に記載すること。

　　10　本申請の提出が申請者と異なる場合には、担当名を記入すること。担当名が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。

　　11　申請書は、３部（正副）提出すること。